

提出順	6	発言順	6	令和2年2月19日 午前・ <del>午後</del> 2時36分受領
-----	---	-----	---	--

( 3 枚中No. / )

2020年2月19日

安曇野市議会議長 召田 義人 様

安曇野市議会議員 遠藤 武文

## 一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和2年安曇野市議会 3月定例会		
発言の方法	<input checked="" type="checkbox"/> 一問一答 <input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁	質問時間	20 分
答弁を求める者			<input checked="" type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 副市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 他 ( )
担当部長			<input type="checkbox"/> 総務部 <input checked="" type="checkbox"/> 政策部 <input type="checkbox"/> 財政部 <input type="checkbox"/> 市民生活部 <input type="checkbox"/> 福祉部 <input type="checkbox"/> 保健医療部 <input checked="" type="checkbox"/> 農林部 <input checked="" type="checkbox"/> 商工観光部 <input checked="" type="checkbox"/> 都市建設部 <input type="checkbox"/> 上下水道部 <input checked="" type="checkbox"/> 教育部 <input type="checkbox"/> 他 ( )
質問事項	観光振興ビジョンの見直しについて		

質問の要旨（具体的に記載してください）

1. 第2次総合計画に「日本版DMOの構築を目指す」としていることについて
  - (1) 昨年「HAKUBAVALLEY TOURISM」「松本市アルプス山岳郷」「白馬村観光局」がDMOに登録された。本市では候補法人の登録すらない。大きく出遅れたことをどう捉えているか。【市長に問う】
  - (2) 3年前に、地方創生推進交付事業として、講師を招いてDMO研修会を開催している。その成果および、その後の展開について伺う。【商工観光部長に問う】
  - (3) 「(市長2016年6月)日本版DMOを担う組織として、観光協会がコーディネート役となる必要性が求められている」「(前商工観光部長2016年9月)観光協会を軸に広域的な視点での取り組みを含め検討を進めていきたい」「(市長2016年12月)DMOへの移行を視野に入れ、安曇野市観光協会を中心に観光業者に積極的に議論をいただかなければならない」  
もう4年になろうとしている。観光協会に任せ、座して待っているのか。【商工観光部長に問う】
  - (4) 「(前商工観光部長2017年3月)スポーツツーリズム、グリーンツーリズム、ヘルツーリズム、エコツーリズム、産業観光等のニューツーリズム全般について検討を加え、今後10年間の観光行政全般を見据えて第2次総合計画に位置付けたい」  
県はユニバーサルツーリズムを推進している。国は宙ツーリズム、ONSEN・ガストロノミーツーリズムなど、テーマ別観光の支援に積極的。観光事業者の共同事業体、同業者組合でこれらに対応できるのか。観光協会にDMOを期待するのは酷ではないか。

提出順	6	発言順	6	令和2年2月19日 午前・午後 2時36分受領
-----	---	-----	---	----------------------------

( 3 枚中No. 2)

2020年2月19日

安曇野市議会議長 召田 義人 様

安曇野市議会議員 遠藤 武文

## 一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和2年安曇野市議会 3月定例会		
発言の方法	<input checked="" type="checkbox"/> 一問一答 <input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁	質問時間	
□市長 □副市長 □教育長 □他 ( )			
担当部長 □総務部 <input checked="" type="checkbox"/> 政策部 □財政部 □市民生活部 □福祉部 □保健医療部 <input checked="" type="checkbox"/> 農林部 <input checked="" type="checkbox"/> 商工観光部 <input checked="" type="checkbox"/> 都市建設部 □上下水道部 <input checked="" type="checkbox"/> 教育部 □他 ( )			
質問事項	観光振興ビジョンの見直しについて		

入湯税を活用するなどして、市が基金を拠出して新たに一般財団法人としてDMOを作るべき。観光協会には着地型商品の販売をしてもらって、連携を図る。【商工観光部長に問う】

(5) 「(商工観光部長 2019年3月)市町村を区域とした地域DMOではなく、複数の市町村域にまたがる地域連携DMOの形成がより魅力のある観光地域づくりにつながっていくものと考えている」

池田町、松川村と連携して大町・白馬・小谷の HAKUBAVALLEY TOURISM に対抗すべき。早急に対処しなければ、大北にも松本にも水をあけられるのではないか。日本酒、りんご、ワイン、農泊、神社、美術館、日本遺産申請実績等、地域連携できないか。【商工観光部長・農林部長・教育部長に問う】

### 2. 網形成計画に位置付けられる2次交通について

(1) 足の確保は街の賑わいに繋がる。公共交通の充足で、商店街の活性化、新規出店数の増加、来訪者の増加などを目指すべきではないか。網形成計画ではそれが見えない。交通空白地帯を生まない、もしくは通院、通学ができれば充分ということなのか。【政策部長に問う】

(2) コンパクト・プラス・ネットワークが目指す街の姿はどんなものか。拠点地区内では自動車の排除を目指すべきではないか。駅周辺および街中ではマイカーの乗り入れを禁止し、自動車中心の社会から人中心の社会へシフトさせる。歩いて楽しめる歩行者中心のコミュニティ空間として賑わいを呼び、小売店の売り上げ増に。【都市建設部長に問う】

提出順	6	発言順	6	令和2年2月19日 午前・午後 2時36分受領
-----	---	-----	---	----------------------------

( 3 枚中No. 3 )

2020年2月19日

安曇野市議会議長 召田 義人 様

安曇野市議会議員 遠藤 武文

## 一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和2年安曇野市議会 3月定例会		
発言の方法	<input checked="" type="checkbox"/> 一問一答 <input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁	質問時間	
□市長 □副市長 □教育長 □他 ( )			
担当部長 □総務部 <input checked="" type="checkbox"/> 政策部 <input type="checkbox"/> 財政部 <input type="checkbox"/> 市民生活部 <input type="checkbox"/> 福祉部 □保健医療部 <input checked="" type="checkbox"/> 農林部 <input checked="" type="checkbox"/> 商工観光部 <input checked="" type="checkbox"/> 都市建設部 □上下水道部 <input checked="" type="checkbox"/> 教育部 <input type="checkbox"/> 他 ( )			
質問事項	観光振興ビジョンの見直しについて		

地区外に乗降場所、駐車場の整備が必要。パークアンドライドの整備は長期的な課題ではない。令和2年度中に議論を本格化すべきではないか。【都市建設部長に問う】

(3) 網形成計画に「来訪者に必要な移動を確保」とある。周遊バスの通年運行および他の駅を基点とした路線拡大はないのか。市民の足を優先させ、観光客の足は二の次では、観光振興は覚束ない。市民だって周遊バスを利用する。【商工観光部長に問う】

(4) いまや名所を見て回るだけの観光は求められていない。地域と人を知ることが求められる。史跡を収蔵する図書館も観光施設になる。デマンド交通も観光資源になり得る。来訪者が乗りたい「あづみん」の運行へ。【政策部長に問う】

(5) 豊科駅は高齢者にも障害者にも優しくない。迂回しなければ駅西に行けない。改築が必要ではないか。JRに要望するにはどんな要件を満たさなければならないか。【政策部長に問う】